本郷文化フォーラム
ワーカーズスクール

2021年度後期講座　11月3日㈬･㈷～3月26日㈯
平　　日　PM6:45～9 :00
土　　曜　PM1:00～3 :30

●2021年度後期開講講座

11月3日（水･休） ロシア十月社会主義革命104周年記念集会
『世界の河は一つの歌をうたう』（監督＝ヨリス・イヴェンス、1954年、ドイツ民主共和国）上映

●11月6日㈯　満州事変勃発から90年
――清算されない歴史を考える
講師＝纐纈　厚（明治大学特任教授）

●11月13日㈯　『もうひとつのアフガニスタン　カーブル日記・1985年』（42分）**上映**

●11月24日㈬　コロナ禍のなかの労働運動
――社会を変えるのは労働者だ！
講師＝須田光照（全国一般東京東部労働組合書記長）

●11月27日㈯　中野重治『むらぎも』を読む
――第１章～３章　　報告＝受講生

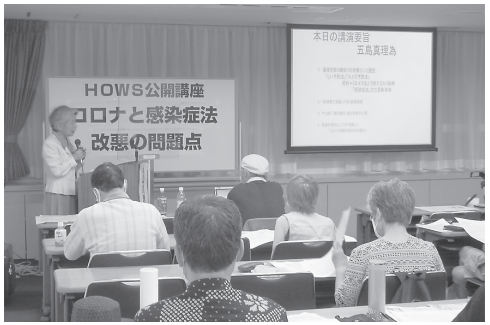
●12月１日㈬　韓国サンケン労組の闘いとの連帯
講師＝大畑龍次（韓国サンケン労働組合を支援する会）

●12月４日㈯　サンディニスタ革命の歴史と現状
――2021年11月大統領選を終えて
講師＝クラウディア・ペレス・ロペス ニカラグア臨時代理大使

●12月８日㈬　『日本文学の扉をひらく　第二の扉・踏み越えた人たちの物語』合評会

●最寄りの交通機関　・都営大江戸線「本郷三丁目」駅⑤番出口　徒歩４分。
・東京メトロ丸の内線「本郷三丁目」駅②番出口　徒歩５分。

HOWSで学ぼう
抵抗と変革を志すひとびとへ



2021年度前期に行なった公開講座

●安倍-菅政権から岸田政権に代わったが、本当に変わったか？

「コロナに打ち勝った証」とされた東京オリンピックは、その収入の約７割を占める放映権料に縛られるＩＯＣが、アメリカのテレビ局に配慮して酷暑の夏に強行するなど、商業至上主義が全面的に露呈した大会でした。さらに、オリンピックはコロナ第5波を招き、半ば治療放棄された自宅療養者は10 万人を突破し、大会運営費は過去最大の1兆6440億円まで膨らみ、国民の大幅な負担増が見込まれています。くり返し宣伝された「安心・安全」とは程遠いものでした。

菅政権下のこの1年を振り返れば、「デジタル監視法」、「改憲手続き法」、反基地運動弾圧を視野に入れた「重要土地規制法」などの反動法が矢継ぎ早に成立しました。また、辺野古新基地建設に象徴される、“尖閣有事”を想定した琉球弧の軍事要塞化がなされ、今秋には陸上自衛隊員10万人参加の過去最大の軍事演習が実施され、“戦争できる国づくり”は確実に進んでいます。さらに菅政権は、歴史教科書から「従軍慰安婦」「強制連行」の文言削除を要求するなど、歴史修正主義を進めました。菅は決して「無為無策」ではなかったのです。

9年におよぶ安倍-菅政権は、森友・加計学園問題や「桜を見る会」疑惑を強引に封印し、政権批判できない「空気」でマスコミを忖度させ、資本家階級の顔色ばかりを窺う政治を行なってきました。大々的にぶち上げたアベノミクスも、内部留保が475兆円に達するなど大企業の収益が増加した一方で勤労人民の賃金は上がらず、解決策として持ち上げられた「トリクルダウン」の効果もなく、500万人以上の失業者（隠れ失業者含む）と40%を占める非正規労働者の増加など、格差拡大・貧困の深刻化という深い爪痕を残しました。

新しく首相となった岸田は、次の１万円札の肖像となる渋沢栄一を持ち出して公益重視の「新しい資本主義を創る」と謳いましたが、安倍-菅政権で行なわれてきた資本家階級の推進する「新自由主義」を化粧直しして推進するだけでしょう。

●わたしたちの未来を創るための行動指針を獲得しよう！

今期ＨＯＷＳでは、倒壊から30年を迎えるソ連社会主義の検証、いまや台頭著しい中国の動向や1978年のアフガニスタン四月革命、そして1979年のニカラグアのサンディニスタ革命、現在もつづけられている朝鮮やキューバの社会主義建設の社会主義の苦闘を、わたしたちはわたしたちの未来をつくるための指針として学びながら、労働現場や政治参加の場面での実践に活かしていきたいと考えます。日本社会の閉そく状況を打ち破るには、インターナショナルで階級的な視点が不可欠です。そしてその変革には文化・芸術の創造的活動が協働して追求されるべきです。

●ＨＯＷＳとは？

2000年に開講したＨＯＷＳは、さまざまなテーマをつうじて、わたしたちがいかに変革の担い手になりえるのかを追求してきました。講座に参加する全員で、この社会を根底から変革する思想と文化の創造、その方法をも探求する場の創造をめざしています。「講師＝教える人」、「受講生＝教えられる人」ではなく、ともに討論してゆく場です。１回の講座で問題がすべて理解でき、解答がえられるわけではありません。また毎回の講座を通じて、新たな疑問や課題が見つかることもあります。問題を多角的、継続的に考えることができるのも、ＨＯＷＳ講座の魅力です。あなたもＨＯＷＳ講座に参加して、この社会を複合的に観る目を培いましょう！